

2026年5月21日
株式会社ゆうちょ銀行

「Dow Jones Best-in-Class Asia Pacific Index」の 構成銘柄に初選定

株式会社ゆうちょ銀行（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 笠間 貴之、以下「ゆうちょ銀行」）は、米国の S&P Dow Jones Indices 社が提供する ESG 指数「Dow Jones Best-in-Class Indices（以下、「DJBIC」）」のアジア・太平洋版である「DJBIC Asia Pacific Index」の構成銘柄に初めて選定されましたので、お知らせいたします。

DJBIC は、環境、社会、ガバナンスの側面から、企業の持続可能性を評価し、総合的に優れた企業を選定する ESG 指数です。

「DJBIC Asia Pacific Index」は、アジア・太平洋地域の主要企業約 600 社の中から 162 社（うち日本企業 76 社）で構成されており、日本の銀行セクターではゆうちょ銀行を含めた 3 社が選定されました。

[Dow Jones Best-in-Class Asia Pacific Index | S&P Dow Jones Indices](#)

ゆうちょ銀行は、「お客さまと社員の幸せを目指し、社会と地域の発展に貢献する」というパーパスのもと、経営と一体的にサステナビリティ推進に取り組んでおり、特に「気候変動」「リスク管理」「人的資本」などの取り組みが評価され、今回の選定に繋がったと認識しています。

今後も、中長期的に持続可能な社会的価値創出と企業価値向上の両立を目指す「サステナビリティ経営」を推進してまいります。